

御挨拶

「校長の部屋」 ご愛読の皆様へ

長い間、「校長の部屋」をご愛読いただきまして誠にありがとうございました。
校長の任期終了に伴い、今回をもちまして一たび「校長の部屋」を閉じさせていただきます。

最後にある友人に送ったメールの一節を紹介してお別れの言葉とさせていただきます。
なお、引き続き一緒に哲学したいとお考えの方は「山口西田読書会」HP上に「読書会
便り」を開設しますので、そちらでお目にかかりたいと思います。

思うに哲学するという営みは、通じ合うことのできないすべての人間を通じ合うことのできないま
まに通じ合うことを可能にする（これが「対話」だと思うのですが）のみならず、生死を超えること
のできない人間をしてそのままに生死を超えることを可能にする営みではないのか（それが「魂の不死」
ということではないか）、そんなふうに思えるのです。

それでは皆さん、ごきげんよう。今後とも附属山口中学校を暖かくお見守り下さい。